

# 平成 27 年度 事業報告

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日



## ◆この法人の目的及び事業◆

第3条 この法人は、子育て孫育てに関わる全ての人の「はじめの一步」を助長し、「助け合う」「支え合う」「認め合う」「見守る」地域づくりを基本理念とし、地域と連携をはかり、繋がる・広がるネットワークづくりに関する事業を行い、子どもと大人、個と社会それぞれが、互いに「支え合い・助け合う」ことが自然にできる環境を目指すことを目的とする。

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

### (1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 子育て支援情報の循環整理事業
- ② 次世代育成事業
- ③ 地域交流・活性化に伴うイベント事業
- ④ 子育て世代の交流、居場所を作る事業
- ⑤ 母親の社会復帰を応援する事業
- ⑥ 女性のライフスタイルにかかわる事業
- ⑦ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

特定非営利活動法人 あいちかすがいっこ

## ①子育て支援情報の循環整理事業

## 【事業名】子育て情報発信サイト「あいちかすがいっこ広場」

## (1) 目的

春日井市内には 40 団体以上の子育て支援団体があるが、その団体の活動情報を発信するサイトがありませんでした。そこで、当法人の Web サイトを掲示板として活用してもらい、子育て中のママやパパが情報をさっとみつけることができる環境を作るため。

## (2) 実施内容

春日井市内外の子育て支援団体からの情報を発信しています。また、「勧誘・宗教」を除く情報については情報提供会員(0 円)として掲載を行っています。デザイン等は当初から特に変更はありません。

## ◆「あいちかすがいっこ広場」について◆

トップバナーの写真更新: 月末

情報の更新: 随時

メルマガの配信: 1 日、10 日、20 日の 3 回配信

アクセス数: 4,000 アクセス前後/月

参照: フェイスブック 1,000 イイネ達成・メルマガ会員約 900 名

## (3) 成果と課題

## 成果

春日井市子育て子育て総合支援館で開催している月に 1 度の親子教室には、毎回 50 組以上の親子が参加しています。そして、教室内で撮影した集合写真をホームページでダウンロードできるようにしているため、必然的に新しいユーザーがアクセスし、訪問しています。

検索サイト Google にて「春日井市 子育て」を検索した際、行政のページの次に、表示されるようになりました。

## 課題

Web サイトからの収益は現在ありませんが、利用者にとっては、『シンプルで分かりやすい』という声をいただいています。今後は、応援して下さる企業・団体を PR できるツールとなるような方法を検討していきます。

## 【事業名】プチサミット

## (1) 目的

プチサミットとは、子育て支援に興味がある方はもちろん、子育て支援に関わりたい方ならばどなたでも参加できる意見交換会議です。春日井市内を中心に活動する支援団体が、その他の地域やジャンルで活動している団体とつながり、意見交換ができる場づくりとして、プチサミット(意見交換会議)を開催しています。

## (2) 実施内容

## ◆開催日と参加者人数◆

第 8 回 開催日 7 月 3 日(金) 参加団体 17 団体 27 名・春日井市議会委員 2 名

第 9 回 開催日 9 月 8 日(火) 参加団体 16 団体 22 名・春日井市議会委員 2 名

第 10 回 開催日 12 月 4 日(金) 参加団体 9 団体 11 名

第 11 回 開催日 2 月 24 日(水) 参加団体 5 団体 5 名

また、今年度 8 月 18 日(火)に大和エネルギー様と業務提携※1を行い、プチサミット開催時に、大和エネルギー(株)カスタマーセンターの団体利用登録説明会をあわせて行うこととなりました。

※1以下大和エネルギー㈱との契約書より抜粋

大和エネルギー株式会社(以下、「甲」という)と特定非営利活動法人あいちかすがいっこ(以下、「乙」という)は、乙による甲の広告広報活動(以下、「広報活動」という)及び、甲から乙へのカスタマーセンター貸ホールの管理業務委託(以下、「管理業務」という)について次の通り契約を締結する。

(目的)

第1条 甲は、甲のリサイクル事業の取り組みを社会を取り巻く幅広い世代の人々に周知させるために乙へ広報活動を委託し、さらには、甲は新たな社会とのつながりを広げるために、乙へ貸ホールホールの管理業務を委託する。また、乙への広報活動及び管理業務の委託は、乙の掲げる「母親の社会復帰を応援する事業」に繋がることから、甲は乙を支援するため契約を締結する。

(広報活動及び管理業務の内容)

第2条 乙が行う広報活動及び管理業務の内容は、次の各項に定めるところによる。

- 1 乙主催のセミナーにおける配布物(告知チラシや当日の配布物)にスポンサー名として甲の社名を表示します。その表示デザインについては、乙が甲に事前に確認いたします。その他、乙は甲が配布したい資料の配布及び情報の拡散をします。  
資料の配布は【別紙1】のスケジュールに併せて配布します。
- 2 乙の使用する会場や打合せ場等では、常に甲との取引の有無を確認し、未取引先の場合は甲の宣伝広告(資料の配布等)を行うと共に、未取引先の担当者とのアポイントを取り、甲の営業担当者へ情報を提供します。その他にも、新築店舗、改装中の店舗等を見かけた場合は甲へ連絡します。
- 3 第3回ママの文化祭においては、甲を特別協賛企業として出展企業ならびに関係企業へ広く周知します。
- 4 乙とつながりのある保護者向けに、住みやすい街「春日井」をつくるためのリサイクル・環境問題についての勉強会を開催し、甲の事業内容や取り組みを紹介すると共に、情報拡散を呼びかけます。
- 5 その他、乙の視点から甲に対し、甲の作成する資料や情報の拡散方法へのアドバイスや、甲の企業アピールにつながるイベント企画等を積極的に考案することに努めます。
- 6 乙は、管理業務として、貸ホールホールの利用規約及び借主の管理を行います。借主については、甲に有益な借主を選考することに努めます。

(3) 成果と課題

#### 成果

毎回、必ず新しい団体が参加しています。また、春日井市内外からの参加により、それが「新たな団体同士のつながり」となり、コラボ企画やイベント開催などもあり、今後もさらにこのような相乗効果のあるプチサミットとしていきます。

また、プチサミットと同時に「大和エネルギー㈱カスタマーセンター」の説明会も9月より行っておりましたが、来年度は事務所移転もするため、子育て交流会議と施設利用説明会の時間は別に設けて、参加者の意図に沿った会議として、今後も継続してきます。

#### 課題

第1回から参加してくださっている方々より、「プチサミット」のワンランク上の、内容が濃い会議を開催してほしいという声をいただきました。志の違いを判断するのは難しいですが、活動内容を基準に、より春日井市の子育て環境の向上につながる団体のみの集まりを来年度は開催していきます。

### ②次世代育成事業

(1) 目的

講師を招き、「学び」の場を提供し、参加者の子育て環境の変化や、志の向上、社会とつながり持ち、新たな自分の発見

や、取り組みの「はじめの一步」を助長するため。

## (2) 実施内容

### ■単発講座

【講座名】6月26日(金)開催 ポジティブ手相☆お茶会

◆内容 ボイストレーナーでトミック講師でもある飯田直子さんをお招きし、

「基本的な手相の見方」「自分らしく輝いて生きるためのアドバイス」「心身を整えるワーク」を行いました。

◆参加費 2,000円 参加者数 6名

【講座名】7月1日(水)・15日(水)開催

元保健室の先生が教えてくれる「子どものココロとカラダ」編「お家で語れる性のお話」編

◆内容 当法人理事である三浦真弓さんをお招きし、元保健室の先生という目線で、思春期の入り口でもある小学校3、4年生の子どもと親のかかわり方について講演していただきました。

◆参加費 3,000円 参加者数 1日:7名・15日10名

【講座名】7月13日(月)開催 大人の貿易ゲーム

◆内容 愛知県瀬戸市では小学校のキャリア教育にも取り入れられている「貿易ゲーム」。このゲームは、自身の思考のタイプやコミュニケーションの癖や行動パターンを知ることが出来るゲームを開催しました。

進行役として柴田朋子さん・世界銀行として三浦真弓さん・前田恭子さんをお招きました。

◆参加費 5,000円 参加者数 32名

【講座名】8月21日開催(金) NPOの代表とNPOの会計のエキスパート(税理士)とのおしゃべりランチ会

NPO法人あつとわん代表理事 かわのゆみこさん・税理士 中尾さゆりさん・司会 林ともみさんをお招きし、

「NPOってなに?」「NPOとNPO法人の違い」「会計のエキスパートとは?」などの疑問を気軽に質問し、おしゃべりできるランチ会を開催しました。

◆参加費 2,000円 参加者数 15名

【講座名】8月26日(水)開催 第3回写真で輝く私、発見!

本当はもっと素敵に見えるのに、それを台無しにしているメイク・「子どもがいるから」と自分をきれいにすることを後回しにしているママ・そんなママの「はじめの一步」を応援する企画です。

カメラマンはすまいるクロスのみなかたかつおさんをお願いしました。

◆参加費 ヘアセット+写真(10カット)6,000円・フルメイク+ヘアセット+写真(10カット)8,000円

オプション 超音波エステ +1,000円・30カット +3,000円 参加者数 7名

【講座名】8月27日(木)開催 ~子どものいのちを守るママになろう~防災ママカフェ@春日井

東日本大震災で被災した東北のママの実際の経験を元に、ママのための防災教室を開催しました。

講師としてスマートサイバープロジェクト 特別講師のかもんまゆさんをお招きました。

◆参加費 1,000円 参加者人数 32名

【講座名】11月12日(木)開催 ゆるベジ講座

ゆるベジ=ゆるいベジタブルライフを知っていただくために開催。デモンストレーション形式で、「見る&食べる」の講座。

◆参加費 3,200円 参加者人数 13名

## ■長期講座

## 【講座名】子育て支援者養成講座(あいちモリコロ基金採択事業)

開催日	講師名	内容
第 1 回 10 月 9 日(金)	NPO法人あつとわん 代表理事 かわの ゆみこ氏	「子育て環境を知る」
第 2 回 10 月 23 日(金)	チャイルドマインダー 内田 達也氏	「子育てについて」
第 3 回 10 月 30 日(金)	かすがい☆スキンシップたいむ 小菅 祐美氏	「子どもの成長」
第 4 回 11 月 13 日(金)	コーチングマーム 代表 三浦真弓氏	「子どもと社会の問題」
第 5 回 11 月 27 日(金)	春日井市消防署	「子どもの安全と応急手当」
第 6 回 1 月 15 日(金)	ママの文化祭実行委員会	「シミュレーション」
第 7 回 1 月 21 日(木)・22 日(金)	第 3 回 ママの文化祭	「実践」
第 8 回 2 月 5 日(金)	NPO法人あいちかすがいっこ 代表理事 内田朋代	「子育て支援とは」

◆参加費 無料 ・託児あり 1,000 円/人 参加者人数 19 名

## 【講座名】～安心して相談できる街をつくろうプロジェクト～相談員人材育成講座(全労済助成金事業)

開催日	講師名	内容
第 1 回 10 月 21 日(水)	NPO法人あつとわん 代表理事 かわのゆみこ氏	「子育て支援と相談」
第 2 回 11 月 4 日(水)		「相談スキルを獲得しよう①」
第 3 回 11 月 18 日(水)		「相談スキルを獲得しよう②」
第 4 回 12 月 2 日(水)		「連携・協働と相談支援」

また、学んだことを受講生同士が振り返りを行う“シェア会”を開催。

開催日:12月7日(月)・12月11日(金)・1月13日(水)・2月29日(月)

◆参加費 無料 ・託児あり 500 円/人 参加者人数 62 名

## (3) 成果と課題

## ◆単発講座

## 成果

『こんな講座やってほしい』というママの声に応えた単発の講座。参加者同士の交流も図れるため、参加者の満足度も高かった。

## 課題

講座の受付や業務作業をママの就業支援につなぎ、ママスタッフに委託して行える体制を来年度は整えていきます。

## ◆長期講座

## 成果

今回で3回目の開催となった「子育て支援者養成講座」。過去2回の改善点を活かした内容を行うことができました。また、受講者同士の交流やその後の活動への支援へつながり、参加者にとって受講期間が『大変有効な時間』だった

という声をいただきました。

また、今回初開催だった「相談員人材育成講座」はニーズに合った講座だったため、申込者も当初の定員よりも増席する結果となりました。

この2つの長期講座の特徴は、学びの実践現場に「第3回ママの文化祭®」を利用することですが、実際にそれぞれが役割分担をし、学んだ内容が共通認識のとなり活かすことができました。

### 課題

来年度も上記2つの長期講座は開催予定。

短期講座同様、受付や事務作業をママの就業支援につなげ、ママスタッフとして学びの場と、雇用の場として、講座を行っていきます。

## ③地域交流・活性化に伴うイベント事業

### 【事業名】ネピア春日井ブランド化推進プロジェクト

#### (1) 目的

「ネピア」ブランド化推進プロジェクトの認知度の向上を図る

各地の地域イベントに参加し、「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトのPR活動を通じて、地元ブランドを地元以外の方に知っていただくため。

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトとは？



#### (2) 実施内容

##### 【1】プロジェクトのPR

「地域みっちゃく情報誌 はるる」にて、毎号「あいちかすがいっこ通信」として連載。ネピア製品の紹介や、ネピア春日井ブランド化推進プロジェクトに関する情報を毎号掲載しています。また、今年度も工場見学(第3回)を開催しました。

王子ネピア名古屋工場見学 開催日：2月23日(火)・参加者：12名

## 【2】イベン参加

## ・一宮市にて 5 月 16 日開催

チアフル♪きらきら☆一宮発！「旬の家族フェア 2015」にてアンパンマンオムツの配付

◆配付人数 150 名

## ・尾張旭市にて 6 月 29 日開催

「ハンドメイドマート#10」にてアンパンマンのオムツ配布

◆配付人数 120 名

## ・第 39 回春日井まつり

春日井ブランド化推進プロジェクトとしてパルケ de キッズランド内にてブース出展

飲食ブースでnepia製品を設置

◆nepia 製品 割引クーポン 5 万枚配布

## ・瀬戸市にて11月 29 日開催

「わくWORKパーク 2015」にてアンパンマンのオムツ配布

◆配布人数 200 名

## ・尾張旭市にて 11 月 30 日開催

「ハンドメイドマート#11」にてアンパンマンのオムツ配布

◆配付人数 150 名

## (3) 成果と課題

## 【1】

## 成果

今回で 3 回目の開催となったため、募集から参加者のレポまでスムーズに進めることができました。やはり工場見学を通じて、「新たな発見」をしてくれる参加者が大変多く、工場見学はプロジェクトをPRするためには必要な企画だと思いました。

## 課題

工場見学に参加することで、nepia製品に愛着がわき、また、価格だけではなく品質も重視するきっかけになりました。そういった目線を持ち、PR(後日レポなど)をすることで認知度の向上につながりました。ママのためのリフレッシュ企画として、工場見学は他の企業にも開催を促したい。

## 【2】

## 成果

今年度も約 700 人の方(春日井まつりを除く)に、このプロジェクトの趣旨と商品の説明を行うことができました。また、第 39 回春日井まつりでは、前回は「オムツのみのクーポン」から「nepia製品のクーポン」に変更し配布しました。全体を通じ、27 年度の売り上げは前年度を上回り、効果が現れました。

## 課題

春日井市内でのPRは継続して行っていますが、市外での活動にも積極的に参加し、企業とNPOが協働するモデルとなるよう引き続き行っていきます。また、配布時にはママスタッフの雇用にも繋げていきます。

【事業名】～みつかる つながる ママのネットワーク～ 第 3 回ママの文化祭®

(1)目的

このイベントは、～地域を巻き込み、みんなで子育て～をテーマに、ママが主役の地域が元気になるイベントです。

100 人以上のボランティアスタッフやママがこのイベントを支え、「ママ・パパ×学生×企業×子育て支援団体×地域×行政」それぞれが、必要な人とつながれる場を提供するため。

(2)実施内容

日時 2016 年 1 月 22 日(金)10:00～15:00

場所 春日井市総合体育館

—来場者にとって—

自分と同じような環境の女性が頑張っている姿を見ることで、「私も何かやってみたい！」と感じてもらえること。

⇒実際に「来年は私も何かしたい」という声が集まりました。

—参加者(ママ)にとって—

「ひとりの女性」として、認めてもらえる場に。それぞれが達成感を感じてもらえること。

⇒幅広い世代との交流と、新たな人間関係の形成ができました。

—学生(ボランティアスタッフ)にとって—

母親世代に当たる実行委員との関わりが、会社組織とは異なった新たな女性組織との関わり現場になる。

⇒イベントにかかわるパパやママの姿が、結婚しても「やりたいことができる」「輝ける場がある」という期待につながり、また、母親たちのパワーを感じ、子育てしながらでも自分のやりたいことを実現できると感じてもらえました。

—企業・行政にとって—

「ママ×企業×行政」が繋がり、地域のニーズを目で見て、感じるができる。

⇒ママの文化祭を終えた企業様が、ママたちの動きに興味を持って下さり、積極的に関わってくれるようになりました。



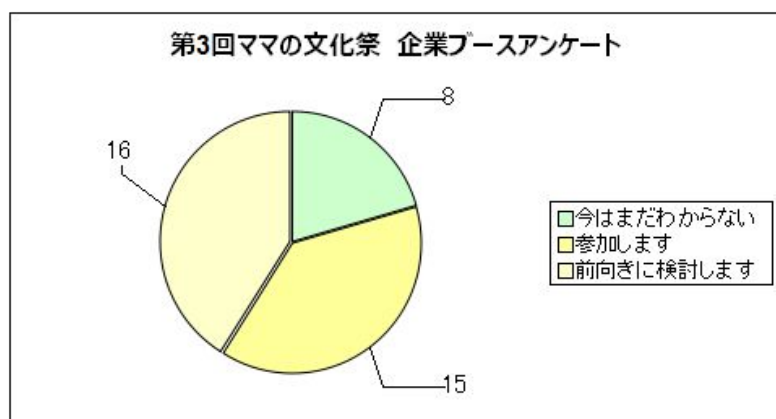


## (3)成果と課題

## 成果

来場者数 2,400 組 延べ 4,800 人以上

企業ブース出展者へのアンケート「次回文化祭に参加されますか？」の結果では、7 割以上の企業様に満足いただけました。



## 課題

- ・来場者と参加者(出展者・スタッフ)との双方のコミュニケーションを深めるための施策の検討
- ・ボランティアスタッフの確保
- ・シャトルバスと臨時駐車場の確保

## 【事業名】中部大学+かすがい大好き市民フェスタ

## (1)目的

暮らしやすい春日井を全国へ。持続可能な春日井モデルを世界へ

## (2)実施内容

日時 2015 年 11 月 15 日(日)11:00~16:30

場所 中部大学 不言実行館アクティブホール

## (3)成果と課題

## 成果

中部大学と当法人がつながるきっかけになりました。またこのイベントには、王子ネピア(株)様も関わっており、新たな繋がりを作ることができました。今回のご縁を機に、1 月に開催した第 3 回ママの文化祭®では、学生 10 名以上がボランティアとして協力してもらうことができました。

## 課題

春日井市に唯一ある大学、中部大学。学生にとって勉学の場だけではなく、世代交流を図る場として継続的にイベント開催できることが望ましいと考えています。

## 【事業名】子育てタクシードライバー養成講座

## (1)目的

全国子育てタクシー協会の研修を受けたドライバーを養成するために、地元の尾張タクシー様の講習を当法人で開催

させていただきました。

## (2)実施内容

日時 2016 年 3 月 22 日(火)9:00～12:00

場所 大和エネルギー㈱カスタマーセンター 3 階

協力 実施研修参加親子 2 組

## (3)成果と課題

### 成果

この講座では、春日井市の子育て環境の今・「伝える」ことの重要性・コミュニケーションの取り方のポイントなどをお伝えし、実際に乗車体験の際に、お伝えした内容を実践することができました。

### 課題

「子連れではタクシーは乗車できないと思っていました。」という声が届いていました。

タクシーだけに限らず、子連れで交通機関を利用する際の注意喚起は必要だと感じました。

## ④子育て世代の交流、居場所を作る事業

### (1)目的

ママ友の有無に関わらず、「子育てが楽しい」と感じていただける場を作ります。また、困っている方・助けてほしい方が少しでも楽になるためには、参加者同士の交流とコミュニケーションが必要となるため。

### (2)実施内容

#### ・親子広場～なないろ広場～

0 歳児(0 歳～8 ヶ月)を対象にした広場を、子育て子育て総合支援館にて活動する子育てサークル共に開催しています。

#### ◆参加者人数 以下参照

※8 月は夏休みのため開催なし

開催月日	大人	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳～4 歳	合計
4 月 23 日	66 人	59 人	4 人	3 人	2 人	134 人
5 月 29 日	73 人	62 人	10 人	6 人	1 人	152 人
6 月 26 日	82 人	72 人	9 人	3 人	2 人	168 人
7 月 23 日	38 人	35 人	0 人	0 人	1 人	74 人
9 月 18 日	69 人	56 人	12 人	4 人	2 人	143 人
10 月 22 日	73 人	71 人	0 人	4 人	0 人	148 人
11 月 26 日	49 人	44 人	5 人	0 人	0 人	98 人
12 月 24 日	44 人	39 人	1 人	1 人	3 人	88 人
1 月 28 日	35 人	33 人	1 人	2 人	1 人	72 人
2 月 25 日	48 人	43 人	0 人	3 人	0 人	94 人
3 月 24 日	60 人	45 人	7 人	3 人	1 人	116 人
合計	637 人	559 人	49 人	29 人	13 人	1,287 人

### ・親子広場～東部子育てセンター～

東部子育てセンターにて開催される「こぶたんキッズ親子教室」にて講師として依頼されています。

6月4日(木)開催 0歳児「マカロン A コース」(ハイハイまでのお子さま対象) 参加人数 15名

8月20日(木)開催 0歳児「キャラメル B コース」(ハイハイ～1歳未満のお子さま対象) 参加人数 13名

◆参加費 無料

### ・NPO法人あいちかすがいっこ一周年記念企画「0歳から楽しむクラシックコンサート」

11月25日(水)開催

コンサートグループ花の詩 様のご協力の元、通常0歳児の子連れでは鑑賞できないクラシックコンサートを開催いたしました。

◆参加費 無料 参加人数 25名

### ・ママとママのおしゃべり座談会 「子育ての夢を語ろう」

11月20日(金)30日(月)開催

〇〇な街で子育てしたいな…こんな風に子育てしたいな…子どもたちの未来が〇〇だったらいいな…

などを春日井市在住のプレママ・ママに自由にお話しいただく座談会を開催しました。

会場協力:春日井市子ども政策課

先輩ママナビゲーター 東部子育てセンター管理運営者 河野弓子さん

◆参加費 無料 参加人数 20日 4名・30日 11名

### (3)成果と課題

#### 成果

春日井市内にもSNSを利用したコミュニティや、支援センター主催の交流イベントは開催されているが、子どもの月齢に応じて参加する講座や教室が多様化していることが分かりました。

#### 課題

今後も、親子教室等で『0歳児のママがどんな企画に参加したいか?』をヒヤリングして、ニーズに合わせた企画を開催していきます。

## ⑤母親の社会復帰を応援する事業

### 【事業名】4か月児健康診査サンプリング

#### (1)目的

ネピア春日井ブランド化推進プロジェクトの活動の一環として、春日井市で開催されている4か月児健康診査にて紙オムツのサンプリングを行います。その際に、ママスタッフを雇用し、社会とのつながりの場を提供するため。

#### (2)実施内容

◆開催月日と配付枚数(1人3枚配布)

開催月	開催日					配付人数	配付枚数
5月	12日 53名	13日 51名	19日 39名	20日 60名	27日 52名	計 255名	計 765枚
6月	3日 47名	10日 47名	17日 41名	23日 49名	24日 38名	計 222名	計 666枚
7月	1日 53名	8日 57名	15日 46名	22日 38名	24日 50名	計 244名	計 732枚
8月	5日 52名	12日 49名	18日 41名	19日 55名	26日 52名	計 249名	計 747枚
9月	2日 57名	9日 33名	15日 50名	16日 55名	30日 49名	計 244名	計 732枚
10月	7日 51名	14日 40名	20日 56名	21日 46名	28日 50名	計 243名	計 729枚
11月	4日 51名	11日 49名	17日 45名	18日 49名	25日 39名	計 233名	計 699枚
12月	2日 45名	8日 53名	9日 46名	15日 54名	16日 46名	計 244名	計 732枚
1月	6日 51名	13日 47名	19日 46名	20日 35名	27日 54名	計 233名	計 699枚
2月	3日 65名	10日 55名	16日 65名	17日 40名	24日 55名	計 280名	計 840枚
3月	2日 46名	9日 44名	15日 48名	16日 35名	23日 53名	計 226名	計 678枚
合計(延べ数)						計 2,673名	計 8,019枚

### (3)成果と課題

#### 成果

春日井市内で出産した赤ちゃん和妈妈に98%以上確実にお会いすることができるこの機会、すべての方におむつを配布できることは、このプロジェクトをPRするにはとてもよい機会でした。

#### 課題

引き続き来年度も配布させていただけるようにしていきます。また、配布のチラシについてはデザインを変更し、より当法人を知っていただける工夫をしたいと思います。

#### 【事業名】大和エネルギー株式会社カスタマーセンターの管理業務

上記に記載した契約の通り、当法人は 2015 年 8 月 18 日より管理が開始しました。

また、見学希望者の対応や清掃業務を現在は当法人で行っているが、今後は「母親の社会復帰を応援する事業」として業務を依頼したいと考えています。

#### ◆利用状況

・ 27 年度 登録団体数 20 団体

#### 【事業名】8月28日(金)開催 企業訪問

「衣食住」様々な観点からそれぞれが抱えるアレルギーについて、「住」の担う部分を軽減するために双方が手をつなぎアレルギーである当事者ならびにお子さまの悩みを軽減することを目的として、春日井市で活動をしているアレルギー歩みの会 代表の田中かおりさんと共に株式会社基ホーム様のモデルルームを訪問しました。

そして、実際に株式会社基ホーム様の「健康免疫住宅」へ、実際にアレルギーっ子を抱えるママと訪問し、意見交換会・勉強会を開催しました。

以上